

Uターン就活体験談



K.N. さん

2021年3月卒業、大阪府からUターン（女性）

就職先：サービス業、ホテルスタッフ

Q1. Uターン就職を考えたきっかけや、Uターン就職の経緯（Uターン就職を決めた時期など）を教えてください。

Uターン就職を考えていたのは大学1年生の頃からでした。その理由として私は、英語があまり得意ではなかったため、大阪は香川県と比べて都会で、外国人のお客が多いかもしれないという気持ちからでした。

Q2. 就活で大変だったことや悩んだことは何ですか？Uターン就活だから大変だったこともあれば教えてください。また、それらをどのように乗り越えましたか。

私が、苦労したのはスケジュール管理です。私の代の就活はコロナが流行り出した頃で、大学3年生の時に聞いていた就活の流れとは大きく変わってしまいました。4年生になる年の2月後半と3月上旬に香川県のホテルでのインターンシップに参加する予定で2月には香川に帰りました。そして新年度はリモート授業となり、香川県で授業を受けながら就活をしました。高松の就活支援施設に通ってエントリーシートを添削してもらい、授業や大学の就職センターの面接練習をリモートで受けました。就活で高松まで行く日もあり、面接本番を控えていたりすると、スケジュールの管理が大変でした。悩んだことは、コロナで打撃を受けたホテル業を目指していたということもあり、なかなか就職先が決まらなかったことです。しかし、大学の就職センターの方や香川県大阪事務所のコーディネーターの方、家族が気にかけてくれたこともあり、「コロナだから例年通りいかないのは仕方ない」と思って就活を続けました。

Q3. 「香川県大阪事務所」や「ワークサポートかがわ」をどのように利用しましたか。また、利用してみてどうでしたか。

1月くらいだったと思いますが、梅田で開催された香川県企業の合同説明会に参加したのがきっかけでした。そのとき香川県大阪事務所のコーディネーターの方に声を掛けられました。その後2月にはインターンシップ等で香川に帰っていたので、直接香川県大阪事務所の訪問はできませんでしたが、コーディネーターの方が電話で話を聞いてくれ、高松で行われる合同説明会の情報を教えてくれたので、参加し

ました。就職先もなかなか決まらず辛い状態が続いていたので、一度しかお会いしてないのに気にかけてくれていたことや、いろいろな情報を教えてくれてとても嬉しかったです。

Q4. 標準的な一日の仕事の流れについて教えてください。

主にフロントと、お部屋食を任されています。働き方としては以下の2通りあります。

1. 出勤、宿泊されるお部屋のチェック、フロントでのチェックイン、担当するお客様の料理を調理場から受け取り、配膳、お客様の希望の時間に食事開始、1時間半くらいで終了、片付け、退勤

2. お客様の朝食時間の1時間前に出勤、調理場から朝食の準備・配膳、料理出し、40分程度で下膳、お客様がチェックアウトしたお部屋から片付け・アメニティなどの入れ込み、退勤

これが今の仕事の流れです。

基本的に自分が夕食をお出ししたお客様には朝食もお出しします。今はコロナの影響もあり、このように働いていますが、忙しくなってきたら1と2を繰り返し働くようになると思います

Q5. 仕事のやりがいを感じる時はどんな時ですか？

まだ休館日も多いため、あまりお客様に対応できていませんが、自分がうまくチェックインができた時や、お客様が笑顔で「ありがとう」と言ってくれた時は、とても嬉しく、これからも頑張ろうという気持ちになります。

Q6. 実際に社会人として香川県にUターンしてみたの感想はいかがですか。

香川に戻ってみて、友達も家族もみんな香川にいたので、安心感があります。一人暮らしをしていますが、休みが何日かある時には実家に帰り、仕事の話をしたりします。話を聞いてもらえる人がいるので、香川に帰って良かったと思います。

Q6. Uターン就職を考えている後輩へのアドバイスをお聞かせください。

まだコロナの影響もあり、就活もうまくいかないことが多くあると思います。ですが、香川県大阪事務所の方や大学の就職センター方などに相談することで、色々な情報が得られます。私はなかなか就職先が決まらなかった時、他の人と比べて悲観的になってしまいましたが、これらの方々の支えがあり、何とか乗り越えられました。周りにいる人たちを頼って、自分のやりたい仕事を是非掴み取ってください。応援しています。